

住民登録

11月30日現在

人口	77,947	前月比	+15
{男}	37,497		
{女}	40,450		
世帯数	19,586		+25

# おおだて

◆ 編集と発行一大館市役所  
 ◆ 発行年月日一昭和46年1月1日  
 ◆ 発行日一毎月1日  
 定価1部5円

昭43年3月1日第3種郵便物認可

## 市民の ささえ

「おじいさん、からだの具合はどう……」吹雪の中、重いカバンを肩に、市の保健婦は今日も農村地帯を駆けめぐる。

家庭訪問に健康相談日、そして乳児相談、その他集団検診など、保健婦の活動は休む日を知らない。

市にはいま6人の保健婦がいる。市民の健康をあずかるには多い数ではないが、市街地には多くの医療機関があるので、主に農村地区を担当している。1年の中、1人の保健婦が外勤する日数は240日にものぼる、というから多忙そのものである。

せっかく出向いていっても、るすだったりしてつらい思いをすることもあるそうです。しかし、すくすくと育つ赤ちゃんや、保健婦の指導で病院がよいて丈夫になった市民の顔をみると、つらいことも、すく忘れてしまうそうです。

「下川原のAさんの血圧は良くなっただろうか？」本宮のBさんの赤ちゃんの下痢が直ったろうか？……と、今日もまた、市民の健康を願いながら出かけていく。

——少しでも市民のささえになればと……

## 保健婦の活動



さあ出発だ！



市長  
石川 芳 男

謹んで市民の皆さまに、新年のご祝詞を申し上げます。

内外ともに多事でありましたいわゆる1970年も、数々の思い出を残して歴史の彼方に立ち去り、いま、昭和46年の新春を迎え今年こそ希望に満ちあふれる良き年でありませう、市民の皆さんとともに心からお祈りいたします。

昨年10月1日、市制20年の式典をあげいよいよ成人としての自覚と、地方自治振興という使命のもとに、よりよき行政効果を高めるため、周到な計画を打ち樹て、その施策実現に全市民のご協力をお願いいたしたいと存じております。

当面する課題として、2丁目の火災復興事業の遂行や、目下建設工事に着手中の、地域の物価に大きな好影響をもたらすであろうと期待をかけております。新鮮食料品の卸売市場の設置のほか、食管制度の根幹にも触れるであろうといわれる米の生産調整の問題、そして、今後の農業構造改善事業に深いつながりを持つと思われる農道整備事業として、地域の期待が大きい広域営農団地農道整備事業の名称で昨年獲得した、いわゆる大規模農道を1日も早く開通させるための努力を、より一層強力に推進することが肝要だと存じております。

教育関係では、建設2年目を迎える東中学校校舎、46年度から全面改築いたしました準備を進めている桂城小学校そして、残念ながら他地域よりおくれしている給食やボールの設置等についても、努力を傾注してまいりたいと思っております。

かねて、県境矢立地区に建設中の市民の保養所「醇の家」は、プールや休けい所も竣工いたしましたし、雪消えを待って、児童遊園の施設整備の工事を進め、その完了とともにオープンし、皆さんにご利用いただく予定でございます。

原資源に乏しいわが国にあって、最大の産銅地帯といわれる当地域の鉱業開発は順調な推移を見せていますが、地盤沈下という現象は、目下のところ決め手となる対策もなく、対応療法的方法を執るという現状であります。幸い関係者の努力により漸次解決へ方向に進んでおりますし、市としても最大の努力を惜しまぬ所存であります。

地方自治の仕事は、ますます広域化してまいりましたので、隣接団体と緊密な連絡をとり、漸次、友好を深め、力をあわせて地域住民の福祉向上に微力をつくしたいと念願しております。

終わりに、皆さんのご健康をお祈りし、旧に倍すご支援をお願い申し上げ年頭のごあいさつとします。

## 新年のごあいさつ

市民の皆様あけましておめでとうございます。

大館市議会議長として、2度目の新年のごあいさつが出来ますことは、無上の光栄に存する次第でございます。

議員60人を擁するマンモス議会構成のなかで、どうやら今日まで職務を遂行することができましたことは、議員諸氏のご理解ある協力の賜のでありますと共に、市民各位の積極的なご支援の賜と、深く感謝申し上げる次第です。任期も残り少なくなりましたが最後の頑張りをお願いいたします。

ご承知のとおり、わが大館市の発展状況につきましては、市政の積極的な推進により、黒鉱開発を機軸とした農工（鉱）、商の調和ある飛躍的な発展がはかられ、市民の福祉が着々向上しておりますことは、皆様と共に心から喜びにたえないところであります。

今年も亥年であり、猪突猛進という諺がありますが、向う見ずの猛進で猪が岩にぶつかって、牙をへし折ったマンガを見たことがあります。こんなコッケイなことにならないように、細心の注意を払い、何事にも慎重に対処いたしたいと思います。

また、議会運営では、各常任委員会、市民交通対策特別委員会、公害対策特別委員会等は、それぞれの所管事項について市民の意思代表機関として、積極的な活動を続け、市政の発展に寄与したいと、決意を新たにしております。

新しい年を迎えて、市民と共に、自治行政と地域住民との親密をはかり、自らの地域社会は自らの手によって築きあげるといふ、創造的な自治意識を振り起し、新しい街づくり、地域づくりに邁進いたしたいと念じております。

最後に、市民のますますご健勝であることをお祈り申し上げるとともに、なほ一層のご支援をお願い申し上げ、年頭のごあいさついたします。



議長  
成田 松 蔵



### <12月定例会市議会>

# 清掃条例改正などきまる

大館市12月定例会市議会、さる12月5日から8日間の日程で開会されました。この定例会市議会には、清掃条例など22件の議案をはじめ、昭和44年度一般会計決算などの認定13件、人権擁護委員候補者推せん案件など人事案件2件が提案されましたが、決算関係は特別委員会をつくって閉会中に審議することにしたほかはいずれも原案どおり可決になりました。

### <決まった議案等の主なもの>

#### ◆市消防職員を増員

危険物貯蔵施設の増加や交通事故など各種災害にそなえ、初期消火体制の強化と救急業務など、消防活動に万全をはかるため、52人であった消防職員を5人増やし57人とした。

#### ◆大滝児童館の建設場所が決まる

大滝地区に大型児童館をつくることは、45年度当初から決まっていたところですが、この建設場所を「十二所字後田54番地」にすることが決まりました。大滝児童館が建設されると、市内の児童館は山館、松峰、代野団地について、4番目のものとなります。

#### ◆市立花岡幼稚園の位置が変わる

12月15日、花岡幼稚園が「花岡字前田4番地」に新築になったので、字姥沢30番地であったこの位置を、新位置(住所)に変えました。

#### ◆固定資産評価審査委員会委員に 栃尾七郎氏

委員でありました園尾正雄氏が4月に辞任したため、この後任者に栃尾七郎氏が決まりました。



#### ◆一般会計の総額が28億6,905万8,000円に

一般会計の才入才出にそれぞれ9,576万8,000円を追加し、一般会計の総額は28億6,905万8,000円になりました。才入の主な補正額は、地方交付税の8,768万8,000円を筆頭に、市税の5,143万2,000円、繰入金1,000万円、財産収入997万6,000円など、補正額9,576万8,000円となっています。また、才出の主なものとしては、補正額9,576万8,000円の中、約63%は人事院勧告に伴う人件費となっています。

#### ◆人権擁護委員候補者に9氏を推せん

法務大臣につきの方々を人権擁護委員候補者として、推せんすることに決めました。吉成敏氏、柳谷武氏、高清水直氏、佐々木茂見氏、越姓玄恵氏、宛森運吉氏、小田春二氏、小野清氏、菊池礼三氏

#### ◆し尿くみ取り手数料は270円に

し尿くみ取り手数料は、180ℓまで4月1日から11月30日までは250円、12月1日から3月31日まで270円、というように2本立てになっていましたが、今回の市議会で、この料金を1本立にすることが決まりました。すなわち次のようになります。

**<し尿くみ取り手数料>46年4月1日から実施**  
180ℓまで 270円  
ただし、180ℓをこえた場合、18ℓ増すごとに、27円が従前どおり加算になります。

#### ◆市立病院の手数料、使用料を改正

産婦人科関係の手数料、使用料がつぎのように改正されました。

#### <改正点数>—1月1日から実施

- 分べん料 1回につき初産婦 1,200点(900点) 経産婦 1,000点(800点)
  - 分べん監視装置を使用して、心音と陣痛を監視した場合は、所定点数に110点を加算する。ただし、記録をした場合は、さらに所定点数に110点を加算する
  - 人工妊娠中絶手数料  
妊娠3カ月まで 500点(400点)  
妊娠4カ月以上7カ月まで 700点(700点)
  - 妊娠の診断および検診料  
初診料 60点(50点)  
定期検診料 50点(30点)  
妊婦届出料 30点(20点)
  - 避妊リング処置料  
そう入料 400点(300点)  
抜去料 100点(80点)  
抜去、そう入を同時に行なった場合 300点(200点)
- ※1点は10円・( )内は改正前の点数

### 少年非行防止に取り組む

#### <保護育成委員会の活動>

昭和35年4月、少年の非行防止と健全育成をはかるため発足した「大館地区少年保護育成委員会」は、日夜非行防止活動に献身的な努力をこらえています。

この委員会は県警本部長の委嘱を受けた少年問題に深い熟意と愛情をもっている65名の委員で構成され、日常生活を通じ、居住する地域で非行少年の早期発見、注意、助言などを行なう少年の非行防止につとめております。

発足以来、非行に走ろうとしている少年に「ちょっと待って」と声をかけるなど、非行の芽を摘みとった事例はかぞえきれないほどありました。

しかし、委員会の補導活動の強化にもかかわらず、昨年から少年の非行が増加し、しかも悪質化、集団化の傾向がみられるようになったため、委員会としてもこの事態に対処するため、市民の協力を得ながら地域ぐるみで非行防止活動を行なわなければならない時期に來たと、非行少年の増加を痛感しているようです。

委員会では、少年の補導活動を通じて非行の原因として感じていることは「親の過保護」「放任家庭」にあるといっています。

保護育成委員会でまとめた少年非行の実態、非行防止の取り組み方等については、次号でお伝えし、非行少年のいない、明るいまちづくりのための参考に資したいと考えています。

# 神山桜町地区に簡易水道完成

昭和44年12月から、2か年継続事業として進めていた神山・桜町地区(花岡)の簡易水道が、さる10月に完成しました。

簡易水道ができたこの地区は、いままで井戸水を利用しておりましたが、地盤沈下によって水量が不足して

た地区で、この水不足を解消し、生活改善および環境衛生の向上をはかるため、市が総工費2,250万円をかけて完成させたものです。

この簡易水道の完成で、この地区の方々には、殺菌された清潔な水を、豊富に使えるようになったため、大変よろこんでいます。

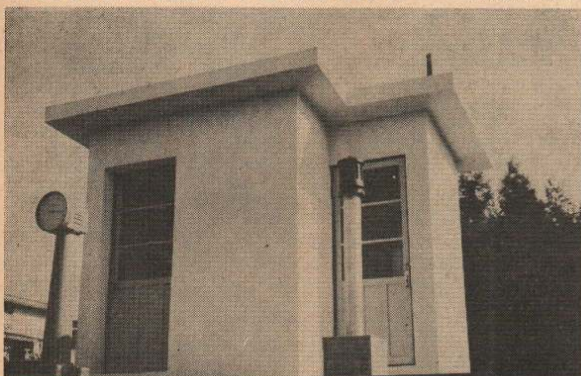


写真 滅菌室の一部

#### <施設の概要>

- ◇計画給水人口—1,200人
- ◇1人1日最大給水量—200ℓ
- ◇1日最大給水量—322.5m<sup>3</sup>
- ◇水源の種別—伏流水
- ◇取水地点—花岡町神山174番地
- ◇揚水可能水量—1日、5,400m<sup>3</sup>
- ◇配水管延長—3,320m
- ◇送水管延長—852m

## 市民の皆さんあけまして

大館市議長 成田 築  
大館市副議長 佐々木 康三  
大館市議会議員 佐々木 康三  
大館市議会議員 佐々木 康三

大館市収入局長 石川 芳福  
大館市収入局長 山内 誠  
大館市収入局長 山内 誠

大館市収入局長 山内 誠  
大館市収入局長 山内 誠  
大館市収入局長 山内 誠  
大館市収入局長 山内 誠  
大館市収入局長 山内 誠

除雪の  
今年は、降  
上になりま  
的に出動で  
つぎのよう  
めました。

真中  
二井田  
上川沿  
十二所  
旧市内  
釈迦内  
長木  
下川沿  
花矢  
緊急







〈市立保育園〉

入園児を募集

市では、46年4月からの保育園入園児をつぎのとおり募集します。入園希望者は、1月31日までお申し込みください。

記

◆募集人員

Table with 3 columns: 保育園名, 3才未満児, 3才以上児. Lists various kindergartens and their enrollment numbers.

◆入園申請書受付期間 1月4日～1月31日まで (5月以降の入園希望者については随時受付する)

◆申請書受付場所 福祉事務所、各保育園

◆申請書提出場所 福祉事務所

注 46年3月まで入園して4月から引続き入園希望の方も申請書は提出しなければなりません。

老令者の障害者控除

いままで、所得税法上障害者控除の対象になっていた人は、精神衛生鑑定医等の判定により、精神薄弱者とされた人および身体障害者手帳を持っている人に限られていました。

このたび、所得税法が一部改正され、精神または身体に障害のある満65才以上の高令者も障害者控除(年額10万円)に該当することになりました。

この障害者控除の認定は、福祉事務所長の認定が必要ですので、該当者は、福祉事務所に申請して下さい。

なお、くわしいことは、福祉事務所におたずねください。

社会保険相談日

とき 1月20日

ところ 市民相談室

心身障害者扶養共済制度のお知らせ

秋田県では45年4月1日から、心身障害者の保護者の相互扶助をはかるため共済制度をはじめています。

加入できる人

精神薄弱者、身体障害者(3級以上)の保護者で、45才未満の人。ただし、昭和46年3月までは65才までの加入を認めます。この場合の申込み期限は1月末日までです。

共済金の額

共済金は、保護者の死亡または、廃疾後に残された心身障害者に、月額2万円の年金が支給されます。

掛金.....月額

保護者が 35才未満 1,000円
35才～45才 1,300円
45才以上 1,500円

加入申込先

福祉事務所、民生児童係へ

出初式

出初式は、一月三日です。午前8時30分に神明社に集合し、あとも神明町、一中通りを經由して、第中学校まで行進します。市役所前までの行進はとりやめになりました。

健康相談日

この健康相談日には、血圧測定をはじめ、乳幼児の健康管理、家族計画、その他健康上のことについてどんなことでも相談に応じます。お気軽に相談においでくださるよう、お知らせします。

Table with 3 columns: 場所, 1月, 2月. Lists health consultation locations and dates for January and February.

ごみ収集

のお願い

これから降雪のため、ごみ収集車が通行できなくなる町内もでてきます。このような町内のごみ収集は、車が通行できるまで中止になりますので、ご了承ください。なお、車が通れなくなった町内の方々は御手数でも収集車が通る集荷場所にお運びくださるよう、ご協力願います。また、ごみ袋に雪が入ったり、こぼれたりする場合がありますので、ごみ袋の口は必ずしばってください。

〈ごみ収集のお休み〉

12月31日から1月3日まで休みます。

農業年金が発足しました

農業者の老後の生活安定をはかるため、農業者年金が発足しました。加入の手続きなど、くわしいことは、市の農業委員会または大館市農業協同組合におたずねください。

〈加入できる人〉 国民年金の被保険者で、農地を50アール以上耕作している農業の経営主。(1月1日現在で55才以下であること) また、任意加入として30アール以上の規模の農業経営者なども含まれます。

〈加入するとこんな年金がもらえます〉 経営移譲年金、農業者老令年金、死亡一時金、脱退一時金は国民年金の所得比例に加入が必要(加入が必要)です。

〈加入者の受付と保険料〉 加入の申込は農業協同組合で取り扱いしています。保険料は月額750円で、1月からはいじります。

給付の月額表

Table with 5 columns: 給付の種類, 加入期間, 5年, 20年, 25年, 30年. Shows monthly benefits for different contribution periods.

若水・初荷・書初

正月を和名で睦月(むつき)といいます。旧暦の年の第一の月を指しますが、12月を極月(ごくげつ)といわないで師走(しわす)と呼ぶように、新暦の1月を睦月といわず、正月と呼ぶのが一般の習慣です。

1年の最初の日を元日といいますが、元日といえば元日の朝のことで、正月三日の間でとくにおめでたい日とされています。

さて、元日の朝、汲んで歳神に供え、手や顔を洗い清め、口をすすぎ、おぞう煮をつくり福茶をわかすなどする水を「若水」といいます。そして、若水を井戸や川へ汲みに行くことを「若水迎え」といい、これは年男の役目ですが、四国や九州では女が汲みに行くところもあります。

2日は昔からよるすの仕事始めの向日とされ、特に商家では初荷、卸問屋では得意先へ注文の荷を、はなやかに飾りたててトラックで送り届けます。

また、この日、正月の気分の改まったところ、墨をすり、新しい筆をおろして、書や画を書くことを書初(かきぞめ)といいます。このごろは暮らしの上ではほとんど筆などを使うこともなくなったので、文字よりも画を書く方が多くなったといわれています。

3日、正月三日のめでたさもこのへんまで、明日からは官公署や会社のご用始め、年始客の出入りも大体この日までで正月気分もおおわります。

保母試験のお知らせ

- 〈受験資格〉.....つぎのいずれかに該当するもの
(1)学校教育法による高等学校を卒業した者、もしくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
(2)満18才に達した後、児童福祉施設に3年以上児童の保護に従事した者。
(3)昭和46年3月に高等学校卒業見込みの者。

〈受験の手続〉.....
(1)保母試験受験申請書 (2)履歴書 (3)写籍抄本 (4)受験資格を証明するものをそえて申請すること。

〈受験申請書の受付期間及び提出先〉
(期間) 46年1月4日～1月20日
(提出先) 秋田市山王4丁目1番1号 秋田県厚生部婦人児童課

〈試験の日時と試験科目〉.....時間は9時から.....
2月16日 児童福祉事業概論、社会福祉事業一般、保育理論、保育実習、絵画製作(場所県庁、正庁)
2月17日 保健衛生、生理学、看護学及び実習、児童心理、精神衛生、栄養学及び実習(場所県庁、正庁)
2月18日 2月19日 音楽リズム関係技術、言語関係技術(場所県立児童会館)

〈受験手数料〉
収入証紙納付書(県指定のもの)に秋田県証紙1,000円をはって納入すること。(既納の手数料は返還しない)

〈受験票の交付〉
受験資格審査の結果、申請書を受理した場合は受験票を本人あてに郵送する。
※くわしいことは、福祉事務所におたずねください。

遺言について

遺言は、家族の実情をよく考え、死後も家族がお互いに仲よく生活ができるように配慮して記載することがなによりたいせつですが、遺言には厳格な「方式」などがありますから、注意しなければなりません。そこで、遺言を作るうえでの心得ですが、最も身近かに利用できる自筆証書について説明します。これは、遺言しようとする人が、自分自身で内容、日付、名前の全部を書き、これに印を押すのです。タイプや代書はいささか認められません。また、字を訂正しようなどときには、そのことを明らかにして、その場所に印を押すような配慮も必要です。こうして作られた遺言を家庭裁判所に提出して「検認」を受けなければなりません。もし、家庭裁判所以外で開封したり、検認を経ないで遺言を執行すると、過料に処せられますので、注意しなければなりません。詳しい手続きは、もよりの家庭裁判所に相談してみるのも一方法です。(秋田家裁)

交通事故巡回相談

とき 1月5日19日
ところ 市民相談室
じかん 午前10時～午後4時